



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 プレス工業株式会社

コード番号 7246 URL <https://www.presskogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美野 哲司

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 笹岡 孝紀 TEL 044-276-3901

四半期報告書提出予定日 2021年2月5日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	105,398	△31.8	296	△93.7	389	△91.9	△1,701	—
2020年3月期第3四半期	154,583	△7.7	4,716	△55.5	4,807	△54.6	2,157	△63.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △2,566百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 2,876百万円 (△55.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△15.69	—
2020年3月期第3四半期	19.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	144,982	90,333	58.3	779.55
2020年3月期	154,170	94,624	56.3	801.06

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 84,503百万円 2020年3月期 86,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	153,500	△25.2	4,300	△42.4	4,400	△40.0	500	△86.6	4.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	114,009,770株	2020年3月期	114,009,770株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	5,609,183株	2020年3月期	5,608,758株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	108,400,902株	2020年3月期3Q	109,105,127株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内及び海外経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による国内外におけるトラック・建設機械需要減少等により、当社グループ全拠点における生産活動に大きな影響を及ぼしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、生産変動に柔軟に対応できる体制整備及びコスト削減・合理化活動等に取り組み、収益の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,053億98百万円（前年同期比31.8%減）、営業利益は2億96百万円（前年同期比93.7%減）、経常利益は3億89百万円（前年同期比91.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は17億1百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益21億57百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(自動車関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

【国内】

普通トラックの国内需要は前年同期比5.4千台減の62.3千台、小型トラックの国内需要は前年同期比16.3千台減の61.0千台となり、輸出は普通トラック・小型トラック合わせて前年同期に比べ減少したこと等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。

【タイ】

1トンピックアップトラックの国内需要・輸出は、当第3四半期は回復基調にあるものの、第2四半期までの国内需要・輸出の減少等により、TSPKグループの売上高は前年同期に比べ減少しました。

【米国】

ピックアップトラック・SUVの国内需要は、当第3四半期は回復基調にあるものの、第2四半期までの国内需要の減少等により、PK U. S. A., INC. の売上高は前年同期に比べ減少しました。

【インドネシア】

新規立ち上げ・受注範囲の拡大等はありませんでしたが、PT. PK Manufacturing Indonesiaの売上高は商用車需要の減少等により、前年同期に比べ減少しました。

【スウェーデン】

欧州自動車需要の減少等によりPRESS KOGYO SWEDEN ABの売上高は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は863億65百万円（前年同期比34.8%減）となり、セグメント利益は20億8百万円（前年同期比71.4%減）となりました。

(建設機械関連事業)

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

【国内】

油圧ショベルの国内需要・輸出は、当第3四半期は前年同期に比べ上回ったものの、第2四半期までの国内需要・輸出の減少等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。

【中国】

蘇州普美駕駛室有限公司（PM CABIN MANUFACTURING CO., LTD.）及び普萊斯工業小型駕駛室（蘇州）有限公司（PRESS KOGYO MINI CABIN (SUZHOU) CO., LTD.）の売上高は、国内の建設機械全体の需要拡大等があったものの、地場メーカーのシェア拡大により、前年同期と同水準となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は189億33百万円（前年同期比17.0%減）、セグメント利益は5億53百万円（前年同期比18.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,449億82百万円となり、前連結会計年度末比91億88百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金、並びに受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債は、546億48百万円となり、前連結会計年度末比48億98百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、並びに賞与引当金の減少によるものであります。

純資産は、903億33百万円となり、前連結会計年度末比42億90百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金、並びに非支配株主持分の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は58.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2021年2月5日)公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,291	16,724
受取手形及び売掛金	34,633	28,268
商品及び製品	1,408	1,331
仕掛品	8,618	12,865
原材料及び貯蔵品	1,369	1,382
未収還付法人税等	446	28
その他	1,828	1,737
流動資産合計	70,597	62,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,724	11,163
機械装置及び運搬具（純額）	19,648	17,850
土地	32,306	32,197
その他（純額）	10,772	11,224
有形固定資産合計	74,452	72,435
無形固定資産		
その他	532	624
無形固定資産合計	532	624
投資その他の資産		
繰延税金資産	681	675
退職給付に係る資産	2,853	2,925
投資その他の資産	5,129	6,059
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	8,588	9,584
固定資産合計	83,573	82,644
資産合計	154,170	144,982
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,235	19,771
短期借入金	7,689	10,051
未払法人税等	154	169
賞与引当金	3,289	1,406
引当金	98	10
その他	7,582	8,276
流動負債合計	45,050	39,684
固定負債		
長期借入金	2,767	3,067
繰延税金負債	1,081	1,111
再評価に係る繰延税金負債	7,601	7,601
引当金	83	255
退職給付に係る負債	2,032	2,000
資産除去債務	404	404
その他	526	523
固定負債合計	14,496	14,963
負債合計	59,546	54,648

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	59,156	56,750
自己株式	△1,619	△1,619
株主資本合計	67,682	65,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161	978
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	1,239	421
退職給付に係る調整累計額	496	571
その他の包括利益累計額合計	19,153	19,227
非支配株主持分	7,788	5,830
純資産合計	94,624	90,333
負債純資産合計	154,170	144,982

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
売上高	154,583	105,398
売上原価	138,887	95,998
売上総利益	15,696	9,400
販売費及び一般管理費	10,979	9,103
営業利益	4,716	296
営業外収益		
受取利息	36	18
受取配当金	178	126
固定資産賃貸料	49	53
為替差益	88	—
その他	34	149
営業外収益合計	387	348
営業外費用		
支払利息	251	162
為替差損	—	64
その他	45	27
営業外費用合計	296	255
経常利益	4,807	389
特別利益		
固定資産売却益	6	11
保険差益	4	1
特別利益合計	10	13
特別損失		
固定資産除却損	31	51
固定資産売却損	0	3
減損損失	—	73
投資有価証券評価損	—	161
環境対策引当金繰入額	—	179
新型コロナウイルス感染症に関する損失	—	1,612
特別損失合計	31	2,082
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	4,786	△1,679
法人税、住民税及び事業税	1,038	670
法人税等調整額	302	△320
法人税等合計	1,341	349
四半期純利益又は四半期純損失（△）	3,445	△2,028
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	1,287	△327
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	2,157	△1,701

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	3,445	△2,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△340	817
為替換算調整勘定	△312	△1,430
退職給付に係る調整額	84	74
その他の包括利益合計	△568	△538
四半期包括利益	2,876	△2,566
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,429	△1,627
非支配株主に係る四半期包括利益	1,446	△939

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	131,652	21,047	152,700	1,883	154,583	—	154,583
セグメント間の内部売上高 又は振替高	834	1,762	2,596	—	2,596	△2,596	—
計	132,487	22,809	155,296	1,883	157,180	△2,596	154,583
セグメント利益	7,025	467	7,492	121	7,614	△2,897	4,716

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,897百万円には、セグメント間取引消去13百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,910百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車 関連事業	建設機械 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	85,676	17,458	103,135	2,263	105,398	—	105,398
セグメント間の内部売上高 又は振替高	689	1,475	2,164	—	2,164	△2,164	—
計	86,365	18,933	105,299	2,263	107,563	△2,164	105,398
セグメント利益	2,008	553	2,561	207	2,769	△2,472	296

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、立体駐車装置事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,472百万円には、セグメント間取引消去14百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,487百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。